



環境や国際協力の分野で働きたい!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



SDGs (持続可能な開発目標) が 2015 年の国連サミットで採択され、2030 年のゴール達成に向けて重要なキーワード・新たな物差しとして国内外で大きく動き始めています。

この研修では、環境問題や SDGs 達成に向けた事例を講義やフィールドワーク、地域住民との対話を通じて学びます。そして、環境や国際協力の知識・ノウハウを身に付け、将来的に第一線で活躍することを目指します。



平成 30 年度

開発途上地域で環境 NGO・国際環境協力活動を目指す人のための

環境ユース海外派遣研修 ～インドネシア～

2019 年

長期コース 2/10 (日) ~ 3/1 (金) 20 日間 **8 万円**

短期コース 2/19 (火) ~ 3/1 (金) 11 日間 **5 万円**

参加者募集

環境問題の解決・SDGs の達成に向けた活動事例や課題を学びたい!



主催 独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部 (担当: 日野、秋山、西岡)

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー 8F

TEL: 044-520-9505 URL: <https://www.erca.go.jp/jfge/>

※「地球環境基金」は国内外の民間団体 (NGO・NPO) が行う環境保全活動への助成や人材育成、情報提供等を行っています。

協力 公益社団法人日本環境教育フォーラム

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



概要

研修地	インドネシア（ジャカルタ、西ジャワ、北スマトラ）
日程	長期コース 2019年2月10日（日）～3月1日（金） 20日間 短期コース 2019年2月19日（火）～3月1日（金） 11日間
対象	環境保全活動に関心をもつ18歳～34歳の方 ※1 高校生、行政機関職員はご応募できません。 ※2 短期コース:環境保全活動に関して相応の知識を有し、環境NGO・NPOで2～3年活動していること。 ※3 詳細は募集要項をご確認ください。
定員	長期・短期コース各5名
参加費	長期コース8万円 短期コース5万円
注意事項	事前研修（2019年1月12日（土）～13日（日））および研修報告会（2019年3月16日（土）または17日（日））への参加が必須となります。各会場は東京都近郊を予定しています。（交通費は別途支給します。）



スケジュール

日程	訪問先	プログラム内容	
長期コース	2/10（日）	長期研修生出発：日本→ジャカルタ	
	2/11（月）	国家開発企画庁 SDGs 統括事務局	インドネシアにおけるSDGs国家計画の概要を学びます。
	2/12（火）	JICA インドネシア事務所 UNDP インドネシア事務所	日本や国連機関による国際協力の現状や課題を学びます。
	2/13（水）	NTPF Indonesia / Borneo Chic	はちみつやラタン（藤）などの自然の恵みを活用した商品の生産・販売を通じた環境保全と生計向上の両立を実現している事例を学びます。
	2/14（木）		GHSNP ではアグロフォレストリーやエコツーリズムなどの住民参加型の国立公園管理が行われています。ここでは、エコツーリズムの体験や地域住民との意見交換を通して、国立公園における課題と対応を学びます。
	2/15（金）	グマン・ハリムン・サラック国立公園（GHSNP）	
	2/16（土）		
	2/17（日）	研修前半ふりかえり	研修前半の学びをふりかえります。
	2/18（月）	休息日	
	短期コース	2/19（火）	ジャカルタ湾岸マングローブ植林地 短期研修生出発：日本→ジャカルタ
2/20（水）		AMAN（インドネシア先住民ネットワーク）	ネットワーク型 NGO の存在意義や活動内容について学びます。また、研修生は日本における環境活動の事例を紹介し、意見交換を行います。
2/21（木）		西ジャワ州環境局 チタルム川流域管理事務局	2017年「世界で最も汚染された川」に選ばれたチタルム川流域において国家プロジェクトとして実施されている流域環境改善の取り組みを学びます。
2/22（金）		PT. Putra Mulya Terang Indah	チタルム川流域の環境改善に向けて先端技術の導入や植林活動を通して環境改善に取り組む地元繊維工場の活動事例を学びます。
2/23（土）		協同組合 Bangkit bersama	チタルム川流域において地域住民が主体となり、ゴミの収集と再利用を目的として設立された組織です。ゴミ銀行の活動事例や行政、地元企業との連携について学びます。
2/24（日）			GLNP は、かつて森林伐採で暮らしていた住民が、観光ビジネス実施を通じて環境保全に関わるようになった好事例です。エコツーリズムの体験や地域住民との意見交換を通して、事業実施に至る合意形成のプロセスや住民参加型の国立公園管理の実例を学びます。
2/25（月）		グマン・ルーセル国立公園（GLNP）	
2/26（火）			
2/27（水）		アクションプランづくり	研修での学びをふりかえるとともに、国際環境保全活動のアクションプランづくりを通して、企画提案能力の習得を目指します。
2/28（木）			
3/1（金）	長期・短期研修生帰国：ジャカルタ→日本		

*研修地の政情、受入団体の事情などにより、行程や内容を変更する場合があります。
*研修前半は環境問題や国際協力に関する基礎的な内容を学び、研修後半は実践的な内容を学びます。

応募方法

ホームページに掲載している募集要項を確認のうえ、必要書類をメールにてお送りください。



URL : <http://www.erca.go.jp/jfge/training/h30/haken.html>

締切：2018年12月10日（月）17時（厳守）

申込先：indonesia_training@jeef.or.jp

お問い合わせ

公益社団法人日本環境教育フォーラム（JEEF）（担当：瀬尾、加藤）
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 日能研ビル1階
TEL：03-5834-2897 E-mail：indonesia_training@jeef.or.jp

